

# 第57期 報告書

2017年3月1日～2018年2月28日



青函トンネル開業30周年 ※JR北海道様ご提供



# グループ紹介



## 八ヶ岳連峰経営について

お客様との距離を短く保ちながら、スピーディな経営判断を実現するため、アークスグループは富士山のように高くそびえる大きな一つの企業体ではなく、八ヶ岳連峰のように同じような高さの山々が連なる企業連合を目指しています。



### グループ理念

アークスグループは、地域のライフラインとして  
価値ある商品・サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します。

グループ理念は、アークスグループがどのような領域で、どのような使命を持ち、目標を果たすのかを明確にしたもので、私たちが活動するうえでの考え方の基本となるものです。

### グループ運営方針

- ① お客様第一主義の徹底
- ② 「八ヶ岳連峰経営」による運営
- ③ 健全な経営と着実な成長
- ④ ロープライス、ローコストの追求
- ⑤ 情報の公開とコンプライアンス

# ご挨拶

私たちアークスグループは、2002年11月より「八ヶ岳連峰経営」のもと、北海道および東北地方のグループ会社と共に、地域に密着した食品スーパーマーケットを中心とした流通企業グループとして、着実に成長を続けてまいりました。

2018年度は、「お客様第一主義 技術的特異点に備えて 全社が心技一体で 新流通戦に<sup>か</sup>嬴つ」をグループ共通の年頭方針として掲げ、更なる地域シェアの拡大と企業価値の向上に努めてまいります。

最重要課題でありますシステム基盤構築プロジェクトにつきましては、2018年9月の本格的な稼働に向け、新業務に対する従業員への教育・訓練や、お取引先様との事前準備に万全の体制で臨むと共に、グループシナジーの拡大や、コストの削減、並びにそれぞれの地域におけるシェア拡大を果たすべく、業務改革・組織改革に継続して取り組んでまいります。

株主の皆様には、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役会長  
三浦 紘一

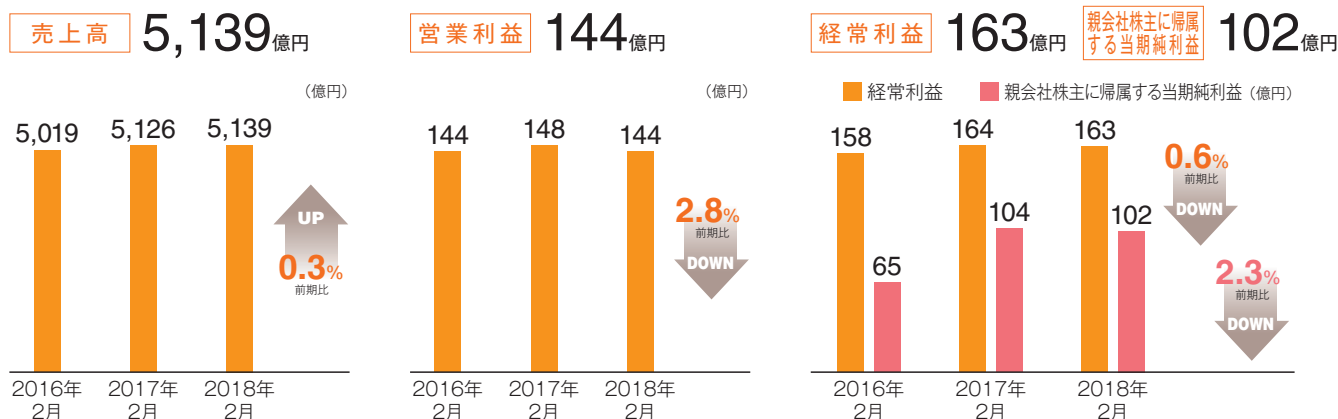


代表取締役副会長  
福原 朋治



代表取締役社長  
横山 清

## 業績推移





代表取締役社長  
横山 清

# お客様第一主義 技術的特異点に備えて 全社が心技一体で新流通戦に嬴つ

平成30年 社長 横山 清

Q.1 今年の年頭所感には、どのような思いを込めたのでしょうか。

## A.1 お客様第一主義を貫き、 到来する新しい流通時代に嬴つ。

アークスグループを取り巻く環境は、大手やネット販売による攻勢や、活発に行われている業態を超えた連携などにより、あらためて流通革命と言えるような、大きな変化にさらされております。アークスグループは現在、食品スーパー業界として最先端の新システムを稼働させる準備の大詰めを迎えております。本システムは、食品スーパー業界で初の画期的なシステム統合基盤であり、1兆円体制への布石となるものです。お客様のご要望や感性に答える為には、新技術も積極的に導入していく必要があり、「心」の面では、お客様第一主義を貫き、「技」の面では、来たる技術的特異点=シンギュラリティ\*に備え、アークスグループの従業員全員が心技一体となって、到来する新しい流通戦に嬴つ努力を重ねてまいります。

\*シンギュラリティ: アメリカの未来学者であるレイ・カーツワイル氏が、その著書の中で、2045年に人工知能が、人間のすべての英知を超えるような働きをして、そこから世界がガラリと変わると予言しております。

Q.2 「嬴つ」とは、何を意味するのでしょうか。

## A.2 「嬴」はまさる、あふれる、利益を得るという意味。

「嬴つ」とは、「まさる、あふれる、利益を得る」という意味があり、勝利の「勝」と同じ意味があります。文字を分解すると、「亡」は「危機感」、「口」は「コミュニケーション」、「月」は「時間」、「貝」は「資本」、「凡」は「平常心」を意味しています。これらをまとめると、「危機感を持って、周りとのコミュニケーションを確りとして、必要なものには時間と資本をかけて、平常心で物事に当たれば、すべて勝利する」となります。アークスグループが激しい流通戦を生き残るために努力を重ねることにより、お客様が幸せになり、豊かな生活をお送りいただくことができます。その結果、WINの6乗——アークスグループに関わる6者、お客様・従業員・お取引先様・株主様・地域社会・企業が皆、利益を得る——が築かれるのです。

|       |      |          |           |                 |        |             |
|-------|------|----------|-----------|-----------------|--------|-------------|
| 次期見通し | 売上高  | 5,220 億円 | 1.6% UP ↑ | 経常利益            | 163 億円 | 0.1% UP ↑   |
|       | 営業利益 | 147 億円   | 1.8% UP ↑ | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 100 億円 | 2.5% DOWN ↓ |

## 北海道150年事業へ参加し、コラボ商品を販売!!

北海道が命名されて150周年という節目の記念に、北海道が「北海道150年事業」を主催しており、アークスグループはパートナー企業として参加しております。2017年度には、北海道の魅力をPRするため、他のパートナー企業と共同企画を実施し、コラボ商品を販売いたしました。2018年度も引き続き、様々なパートナー企業との共同企画を予定しており、北海道・東北での販売を通して地域を盛り上げていく活動を行ってまいります。



北海道150年事業ロゴ



共同記者会見

## 周年事業による販促強化で、地域の皆様に感謝の気持ちを還元!!



(株)ユニバースは創業50周年、(株)福原は創業70周年、(株)東光ストアは創業45周年を迎え、それぞれ周年事業による販促強化を行いました。ユニバースでは、謝恩キャンペーンと合わせ、地域の皆様の道路通行上の安全性や利便性向上のため、「道路拡幅等による地域貢献事業」を実施いたします。(株)福原、(株)東光ストアでは、それぞれ周年企画のセールやプレゼントキャンペーンを実施し、地域の皆様に感謝の気持ちを還元いたしました。

## デリカセンターの新設、製造能力増強!!

(株)ユニバースは、2017年9月1日に「ユニバース八戸デリカセンター」を稼働、10月16日からは、ユニバース全店にて、同センター製造の美味しいお惣菜40品目の販売を開始しました。今後は、製造の習熟度を高め、味の均一化にこだわりながら製造量を増やすとともに、品目数も100品目へと拡大してまいります。

また、(株)ラルズでは、「デリカセンター」の製造能力増強を実施しました。高齢化や共働き家庭の増加などを背景とした惣菜商品の需要拡大に合わせ、増改築により生産性を高め、お客様の期待にお応えしてまいります。また、同センターでは、同じ札幌市を中心に店舗を展開している(株)東光ストアへの共同配送も計画しており、更なる物流の効率化も図ります。食の安全・安心を大前提に、美味しいお惣菜をお客様に提供し、鮮度・品揃え・安さをさらに追求し、地域のお客様の豊かな暮らしに貢献してまいります。



ユニバース八戸デリカセンター

## 平成29年度「グリーン物流優良事業者表彰」において「経済産業省商務・サービス審議官表彰」を受賞!!



表彰状

(株)ラルズは、(株)シジシージャパン、日本貨物鉄道(株)、全国通運(株)と4社共同で、農産品について、トラック輸送の鉄道モーダルシフトに取り組んでおります。本取り組みが、経済産業省が国土交通省や産業界と協力して実施している「グリーン物流優良事業者表彰」において、「経済産業省商務・サービス審議官表彰」を受賞いたしました。この賞は、持続可能な物流体系の構築に特に顕著な功績があった優良な取り組みに対して贈られるものです。アークスグループは、今後も、環境負荷低減への取り組みを行うとともに、地域の皆様の豊かな暮らしに貢献する事業活動を推進してまいります。

# Group

アークスグループは、様々なコンセプトの店舗を展開し、地域の皆様のお役に立ち

## 株式会社ラルズ



ラルズマート



スーパーアークス



ビッグハウス

## 株式会社エルディ



カインズホーム

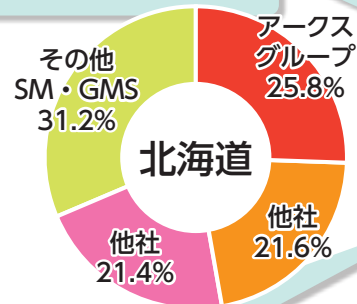
## 株式会社東光ストア



東光ストア



ディナーベル



## 株式会社道南ラルズ



ラルズマート



スーパーアークス



ビッグハウス

## 株式会社ベルジョイス



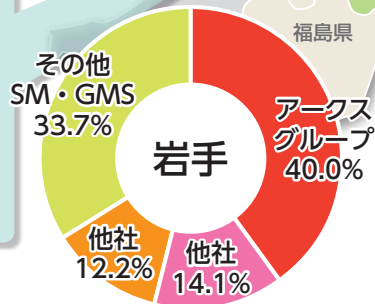
ジョイス



ベルプラス



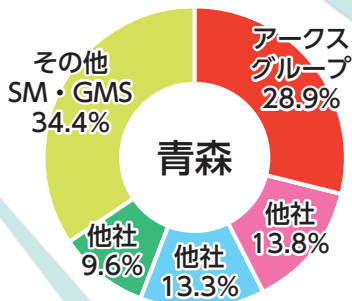
ビッグハウス



たいと考え、日々、努力を積み重ねております。お近くへお越しの際は、是非お立ち寄りください。



北海道



株式会社道北アークス



ふじ



ベストプライス



ウェスタン

株式会社道東アークス



ラルズマート



スーパーアークス



ビッグハウス

株式会社福原



フクハラ



びあざフクハラ



ベーシック

株式会社ユニバース



ユニバース



ビッグハウス



パワーズU

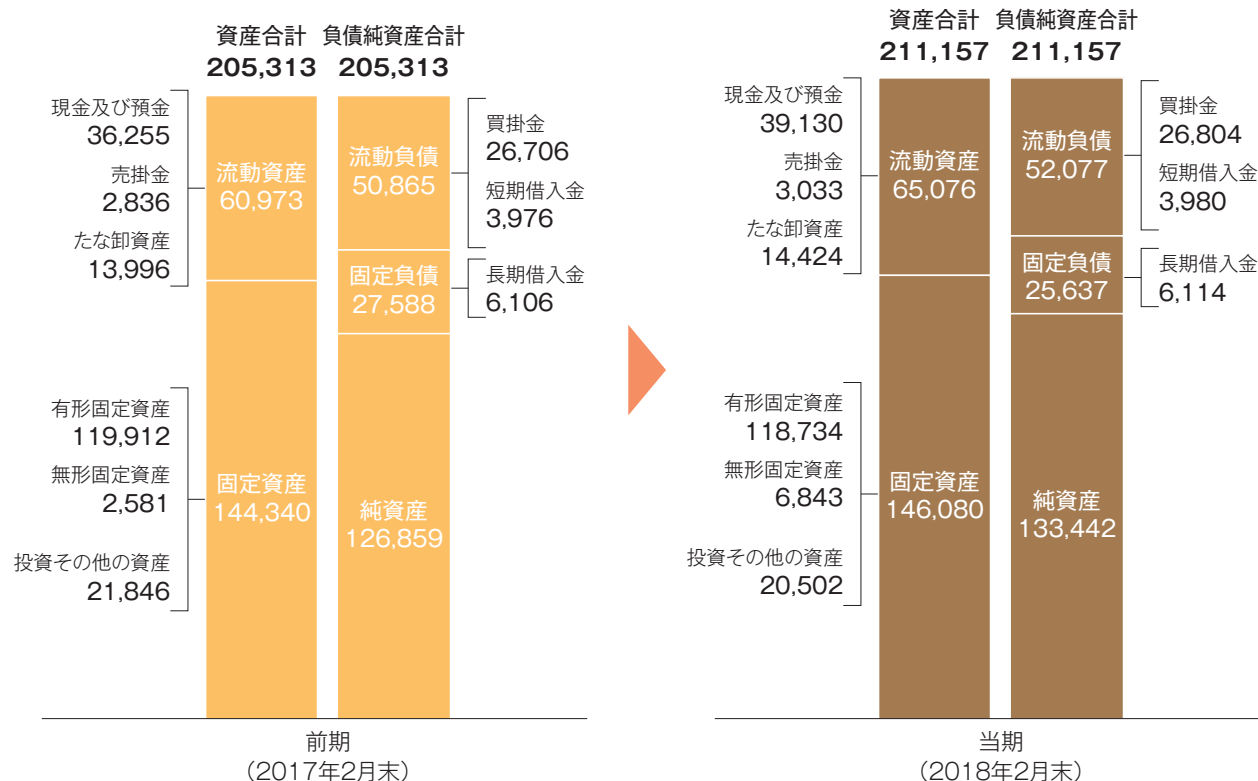


Uマート

※市場シェア:食品売上高のシェア。[2017食品スーパーマーケット年鑑]を元に当社推計  
食品売上高は2016年度

# 連結財務諸表概要

## 連結貸借対照表の概要 (百万円)



### 連結貸借対照表のポイント

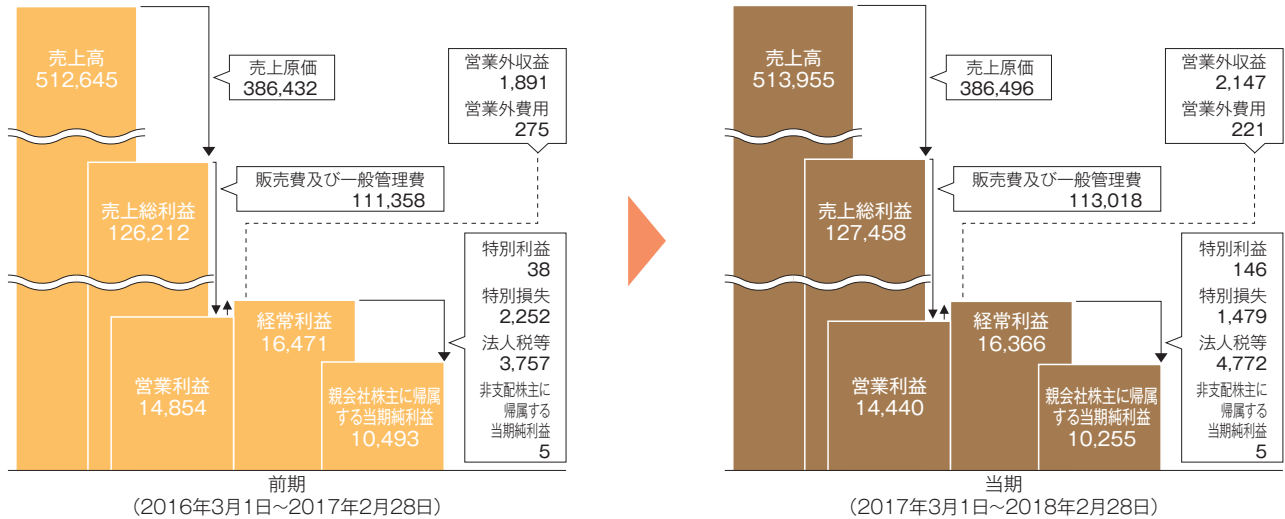
総資産2,111億57百万円(対前期比2.8%、58億44百万円増)  
負債777億14百万円(対前期比△0.9%、7億39百万円減)  
純資産1,334億42百万円(対前期比5.2%、65億83百万円増)  
→自己資本比率63.2%(対前期比1.4ポイント上昇)

#### <主な要因>

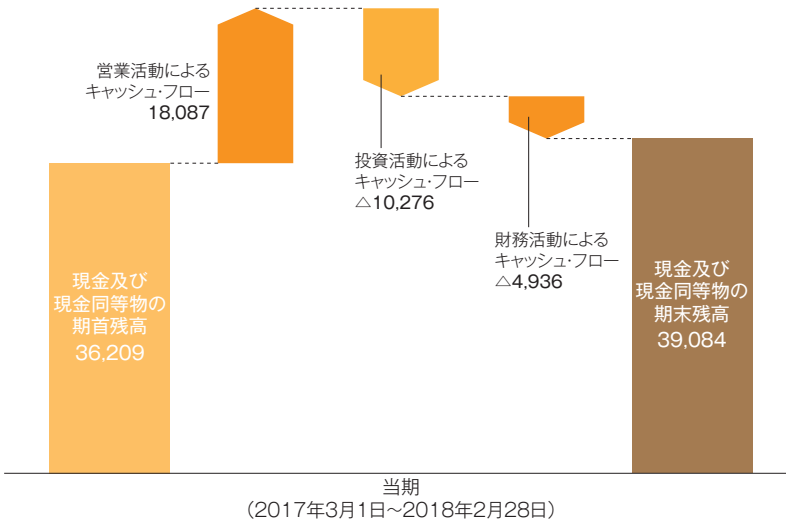
- 現金及び預金28億74百万円増、有形固定資産11億78百万円減、無形固定資産42億62百万円増
- 未払金4億13百万円増、未払法人税等6億10百万円増、リース債務7億42百万円減、退職給付に係る負債9億84百万円減
- 利益剰余金75億94百万円増



連結損益計算書の概要 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



連結損益計算書のポイント

















売上高5,139億55百万円  
 (0.3%、13億10百万円増)  
 営業利益144億40百万円  
 (△2.8%、4億14百万円減)  
 経常利益163億66百万円  
 (△0.6%、1億4百万円減)  
 親会社株主に帰属する当期純利益  
 102億55百万円  
 (△2.3%、2億38百万円減)

<主な要因>

- 堅調な既存店売上高及び新店効果等による増収。
- 売上総利益率が改善したものの、人件費や租税公課増に伴い販管費が増加したことにより、売上高営業利益率が低下。
- 前年同期は(株)ベルジョイスの繰延税金資産の回収可能性の見直し等により法人税等の負担が減少したものの、当期は法人税等負担率が平常化したことにより、法人税等が増加したことによる減益。

# 株主優待

日頃よりご支援いただいております株主の皆様へ、感謝の気持ちを込めて「株主優待制度」を実施しております。毎年2月末現在の株主様に対し、ご所有株式数に応じて当社グループ商品券、全国共通商品券VJAギフトカード、アップルジュース、青森県産りんごの4種類から一点とカタログギフトを贈呈しています。※送付時期は、りんごのみ12月上旬、その他は7月中旬の予定です。

|                  | ご優待<br>1<br>アークスグループ<br>商品券  | ご優待<br>2<br>VJAギフトカード   | ご優待<br>3<br>アップルジュース  | ご優待<br>4<br>青森県産りんご  | ご優待<br>5<br>カタログギフト   |
|------------------|--|---|---|--|---|
|                  |               |  |          |  | 3,000円相当<br>または<br>3,500円相当の<br>カタログギフト   |
| 所有株式数            | アークスグループ商品券<br>または<br>VJAギフトカード  |   | アップルジュース<br>(250g×30本)  | 青森県産りんご  | カタログギフト   |
| 100~499株         | いずれかひとつお選びいただけます。  |   |   |  |   |
|                  | <br>2,000円分   | or  | <br>1箱   | or   | <br>約3kg        |
| 500~999株         | いずれかひとつお選びいただけます。  |   |   |  |   |
|                  | <br>3,000円分   | or  | <br>2箱   | or   | <br>約5kg        |
| 1,000~<br>4,999株 | いずれかひとつお選びいただけます。  |   |   |  |   |
|                  | <br>4,000円分 | or  | <br>2箱 | or   | <br>約5kg      |
| 5,000株以上         | いずれかひとつお選びいただけます。  |   |   |  |   |
|                  | <br>5,000円分 | or  | <br>2箱 | or   | <br>約10kg     |
|                  |  |   |   |  | <br>3,000円相当  |
|                  |  |   |   |  | <br>3,500円相当 |

※写真はイメージです。実際の優待品は写真と異なる場合がございます。

# 株式の状況

(2018年2月28日現在)

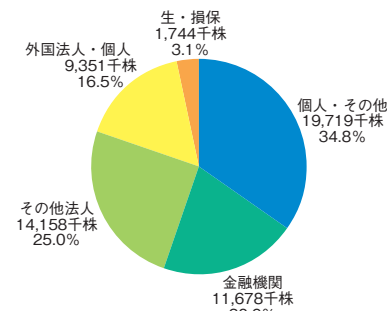
- 発行可能株式総数 200,000,000株
- 発行済株式の総数 56,650,468株
- 株主数 24,571名(前期比3,346名増)

## 大株主(上位10名)

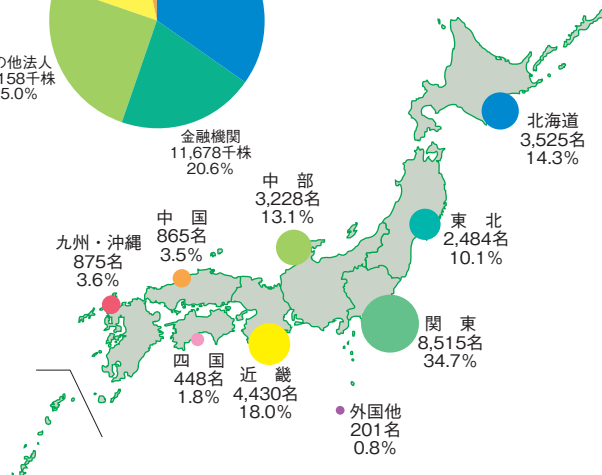
| 株主名                                 | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|-------------------------------------|-----------|---------|
| 横山清                                 | 3,028,854 | 5.50    |
| 株式会社北海道銀行                           | 2,527,072 | 4.59    |
| 有限会社丸治                              | 1,437,131 | 2.61    |
| 株式会社北洋銀行                            | 1,399,144 | 2.54    |
| 株式会社謙徳                              | 1,377,619 | 2.50    |
| 株式会社みまん                             | 1,152,102 | 2.09    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)             | 1,102,600 | 2.00    |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY | 1,084,300 | 1.97    |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00  | 1,059,800 | 1.92    |
| アークスグループ社員持株会                       | 1,047,798 | 1.90    |

(注) 持株比率は自己株式(1,670,361株)を控除して計算しております。

## ●所有者別分布状況(株式数)



## ●地域別分布状況(株主数)



## ●役員(2018年5月24日現在)

|           |      |
|-----------|------|
| 代表取締役会長   | 三浦紘一 |
| 代表取締役副会長  | 福原朋治 |
| 代表取締役社長   | 横山清  |
| 取締役常務執行役員 | 古川公一 |
| 取締役執行役員   | 六車亮  |
| 取締役執行役員   | 小薙秀樹 |
| 取締役執行役員   | 福原郁治 |
| 取締役執行役員   | 井上浩一 |
| 取締役執行役員   | 澤田司久 |
| 取締役執行役員   | 猫宮一浩 |
| 社外取締役     | 佐伯亮子 |
| 社外取締役     | 佐々木亮 |
| 常勤監査役     | 佐川広幸 |
| 監査役       | 児玉勝博 |
| 社外監査役     | 高嶋智範 |
| 社外監査役     | 伊東和範 |
| 執行役員      | 増山謙一 |
| 執行役員      | 阿部修  |

# 会社概要

- 商号 株式会社アークス
- 設立 1961年10月28日
- 資本金 200億円
- 証券コード 9948
- 店舗数 336店舗(グループ全体、2018年2月28日現在)
- 従業員数 147名(グループ全体19,355名、2018年2月28日現在)
- 本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号
- 事業内容 純粋持株会社  
(国内外の会社の株式または持分を取得、所有することにより、当該会社の事業活動を支配・管理する)

## 株主メモ

|                |  |
|----------------|--|
| 事業年度           | 毎年3月1日から翌年2月末日まで   |
| 定時株主総会         | 毎年5月下旬   |
| 基準日            | 毎年2月末日<br>その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。  |
| 配当金受領<br>株主確定日 | 毎年2月末日   |
| 剰余金の配当         | 毎年2月末日   |
| 中間配当           | 毎年8月31日  |
| 公告方法           | 電子公告により、当社のホームページに掲載いたします。<br>公告掲載アドレス <a href="http://www.arcs-g.co.jp/">http://www.arcs-g.co.jp/</a><br>ただし、電子公告をおこなうことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。 |
| 株主名簿管理人        | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号<br>みずほ信託銀行株式会社  |

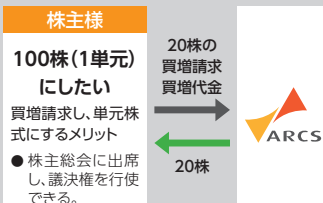
|   | 証券会社等に<br>口座をお持ち<br>の場合   | 証券会社等に<br>口座をお持ちでない場合<br>(特別口座の場合)   |
|---|---|--|
| 郵便物送付先  |   | 〒168-8507<br>東京都杉並区和泉2-8-4<br>みずほ信託銀行 証券代行部  |
| 電話<br>お問い合わせ先                                     | お取引の<br>証券会社等<br>になります。   | フリーダイヤル 0120-288-324<br>(土・日・祝日を除く9:00～17:00)  |
| 各種手続<br>お取扱店<br>(住所変更、<br>株主配当金<br>受取り方法の<br>変更等) | みずほ証券<br>本店、全国各支店<br>プラネットブース<br>(みずほ銀行内の店舗)<br>みずほ信託銀行<br>本店および全国各支店 |  |
| 未払配当金の<br>お支払                                     | 上記お取扱店に加え、<br>みずほ銀行の本店および全国各支店<br>(みずほ証券では取次のみとなります)                  |  |
| ご注意   | 配当金の支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。        | 特別口座では、単元未満株式の買増・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続をおこなっていただく必要があります。<br>みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続をされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。 |

## 単元未満株式の買増・買取制度について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(1～99株)については市場で売買はできませんが、当社に対して100株(1単元)となるよう買増請求(購入)することができます。または単元未満株式を当社に対して買取請求(売却)することができます。

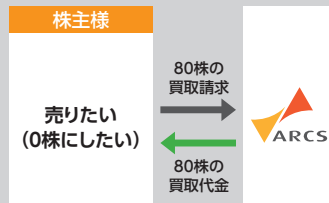
### 1.買増請求(購入)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



### 2.買取請求(売却)の場合

例:株主様が80株を所有している場合



- 証券会社等に口座を開設されている株主様は、お取引証券会社等にご連絡ください。
- それ以外の株主様は、下記のみずほ信託銀行株式会社証券代行部にご連絡ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

☎ 0120-288-324 (平日9:00～17:00)

## 株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 9948

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

※アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp/>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ [e-株主リサーチ事務局]  
TEL:03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com



本社 〒064-8610 札幌市中央区南13条西11丁目2番32号  
TEL 011-530-1000 FAX 011-530-1010  
<http://www.arcs-g.co.jp>

